

評価規準（中学校第1学年）

	運動への関心・意欲・態度	運動についての思考・判断	運動の技能	運動についての知識・理解
単元の評価規準	<ul style="list-style-type: none"> ●楽しさや喜びを味わいながら、相撲に積極的に取り組もうとしている。 ●相撲の伝統的な行動の仕方を守ろうとしている。 ●分担した役割を果たそうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●技を身に付けるための運動の行い方のポイントを見付けている。 ●課題に応じた練習の方法を選んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●基本動作や基本となる技ができる。 ●基本動作や基本となる技を用いて、押したり寄りたりするなどの攻防を展開できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●相撲の特性や成り立ちについて、書き出している。 ●技の名称や行い方について、書き出している。
学習活動に即した具体の評価規準	<ol style="list-style-type: none"> ①相撲あそびに関心を持ち、楽しんで取り組もうとしている。 ②安全確保のために、受身の学習に積極的に取り組んでいる。 ③簡易的な試合において、礼法や所作を行おうとしている。 ④自己の役割を責任を持って果たそうとしている。 	<ol style="list-style-type: none"> ①簡易的な試合の中で低い姿勢（中腰の構え）の重要性に気づいている。 ②仲間と協力して課題を探し、その課題に応じた練習の方法を選んでいる。 	<ol style="list-style-type: none"> ①基本動作（蹲踞姿勢、塵浄水）ができる。 ②基本動作（中腰の構え）ができる。 ③基本動作（運び足）ができる。 ④基本となる技（押し）ができる。 ⑤基本となる技（寄り）ができる。 ⑥基本動作や基本となる技を用いて攻防を展開できる。 	<ol style="list-style-type: none"> ①本単元で学んだ相撲の基本的事項（特性や成り立ち、技の名称や行い方）について、書き出している。

評価規準（中学校第2学年）

	運動への関心・意欲・態度	運動についての思考・判断	運動の技能	運動についての知識・理解
単元の評価規準	<ul style="list-style-type: none"> ●楽しさや喜びを味わいながら、相撲に積極的に取り組もうとしている。 ●相撲の伝統的な行動の仕方を守り、相手を尊重しようとしている。 ●禁止事項を行わないようにするなど、健康・安全に気を配っている。 ●仲間の学習を援助しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●課題に応じた練習の方法を選んでいる。 ●仲間と協力する場面で、各自の役割に応じた協力の仕方を見付けている。 ●学習した安全上の知識を、練習や試合のさまざまな場面に活用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ●基本動作や基本となる技ができる。 ●基本動作と基本となる技を用いて、相手の動きに応じながら、押ししたり寄りたりするなどの攻防を展開できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●技の名称や行い方について、具体例を挙げている。 ●相撲に関連して高まる体力について、書き出している。 ●武道の伝統的な考え方について、書き出したりしている。 ●試合の行い方について、書き出している。
学習活動に即した具体の評価規準	<ol style="list-style-type: none"> ①楽しさや喜びを味わいながら、基本となる技の関連技術の学習に積極的に取り組もうとしている。 ②礼法、所作を行い、相手を尊重する態度を示そうとしている。 ③禁止事項を行わないなど、安全に留意して簡易的な試合に取り組んでいる。 ④グループ学習や簡易的な試合の際に、仲間に助言しようとしている。 	<ol style="list-style-type: none"> ①グループ学習の中で、自身の課題を探し、その課題に応じた練習の方法を選んでいる。 ②簡易的な試合の中で、役割を分担し、その役割に応じた協力の仕方を見付けている。 ③学習した安全上の知識を、練習や試合のさまざまな場面に活用している。 	<ol style="list-style-type: none"> ①基本動作（四股）ができる。 ②基本動作（立ち合い）ができる。 ③基本となる技（押し、寄り）の関連技術ができる。 ④基本となる技（出し投げ）とその関連技術ができる。 ⑤相手の動きに応じながら、基本動作、基本となる技およびそれらの関連技術を用いて、攻防を展開できる。 	<ol style="list-style-type: none"> ①前単元を振り返り、相撲の基本知識を言ったり書き出している。 ②相撲の練習により高まる体力について、書き出している。 ③技の名称や行い方について、書き出している。 ④本単元で学んだ相撲の基本的事項について書き出している。 ⑤試合の行い方や武道の伝統的な考え方について、書き出している。

評価規準（中学校第3学年）

	運動への関心・意欲・態度	運動についての思考・判断	運動の技能	運動についての知識・理解
単元の評価規準	<ul style="list-style-type: none"> ●勝敗を競う楽しさや喜びを味わいながら、相撲に自主的に取り組もうとしている。 ●相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を大切にしようとしている。 ●互いに助け合い教え合おうとしている。 ●自己の責任を果たそうとしている。 ●健康・安全を確保している。 	<ul style="list-style-type: none"> ●自己の技能・体力の程度に応じた得意技を見付けている。 ●提示された攻防の仕方から、自己に適した方法を選んでいる。 ●仲間に対して、技術的な課題や有効な練習方法の選択について指摘している。 ●健康や安全を確保するために、習熟度や体調に応じて適切な練習方法を選んでいる。 ●相撲を継続して楽しむための自己に適したかわり方を見付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●得意技を身に付ける。 ●基本動作と基本となる技ならびに得意技を用いて、相手の動きの変化に応じながら、押ししたり寄りたり崩したりするなどの攻防を展開できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●武道の伝統的な考え方について、書き出している。 ●技の名称や見取り稽古の仕方について、書き出している。 ●相撲に関連した体力の高め方について、書き出している。 ●運動観察の方法について、言ったり書き出したりしている。 ●試合の行い方について、書き出している。
学習活動に即した具体の評価規準	<ol style="list-style-type: none"> ①勝敗を競う楽しさや喜びを味わいながら、試合に自主的に取り組もうとしている。 ②相手を尊重し、試合の中で、伝統的な礼法、所作を大切にしようとしている。 ③グループ学習の中で、互いに助け合い教え合おうとしている。 ④簡易的な試合で、自己の役割を責任をもって自主的に果たそうとしている。 ⑤簡易的な試合で健康・安全を確保している。 	<ol style="list-style-type: none"> ①自己の技能・体力の程度に応じて、自己に適した攻防の仕方や得意技を選んでいる。 ②グループ学習の中で、仲間に対して、技術的な課題や有効な練習方法の選択について指摘している。 ③健康や安全を確保するために、習熟度や体調に応じて適切な練習方法を選んでいる。 ④相撲を継続して楽しむための自己に適したかわり方を見付けている。 	<ol style="list-style-type: none"> ①基本となる技（投げ技）ができる。 ②得意技ができる。 ③相手の動きの変化に応じながら、基本動作と基本となる技ならびに得意技を用いて、攻防を展開できる。 	<ol style="list-style-type: none"> ①以下の相撲の基本的事項について書き出している。 <ul style="list-style-type: none"> ・武道の伝統的な考え方 ・相撲の伝統的な所作、礼法 ・基本となる技の名称や方法 ・正規の試合方法 ・審判法 ・運動観察と見取り稽古の方法 ②相撲に必要な体力要素とその高め方について、言ったり書き出したりしている。

指導と評価の計画(第1学年)

※評価機会等の欄の
※評価機会等の欄の

時	1	2	3	4	5
指導内容	<p>○技ができる楽しさや喜びを味わい、基本動作や基本となる技ができるようにする。また、相撲の学習に積極的に取り組み、応じた運動の仕方を工夫できるようにする。</p> <p>【技能】基本動作や基本となる技を用いて、押し寄りや寄りなどの攻防を展開できるようにする。</p> <p>【態度】相撲に関心を持ち、分担した役割を果たし、学習に積極的に取り組むとともに、礼法や所作など伝統</p> <p>【知識、思考・判断】相撲の特性や成り立ち、技の名称・方法について理解するとともに、技能の重要なポイントを見付ける</p>				
ねらい	<p><学習Ⅰ> ○運動の特性や学習のねらい、計画を理解する。</p>		<p><学習Ⅱ> [ねらいⅠ] ○中腰の構えの重要性に気づき、相撲の基本動作および基本となる技(押し、寄り)を学ぼう。 ○簡易的な試合を通して相撲に親しみ、積極的に活動に取り組もう。</p>		
学習の流れ	<p>1 学習の見通しを持つ。 ・運動の歴史や特性や楽しみ方を理解し、学習のねらいや計画をつかむ。</p> <p>2 相撲の学習の準備を行う。 ・学習ノートの準備 ・施設用具の確認</p> <p>3 相撲遊びを行う。 ・手押し相撲 ・手引き相撲</p>	<p>1 基本動作を身に付ける。 ・蹲踞姿勢 [背筋を伸ばす、膝を開く、肩の力を抜く] ・塵浄水 [蹲踞姿勢、大きき腕を開く]</p> <p>2 基本となる技の学習と簡易的な試合 ・押し ・陣取り相撲</p> <p>3 学習のまとめと整理運動、片付け</p>	<p>1 基本となる技の学習と簡易的な試合 ・押し ・陣取り相撲</p> <p>効果的な方法を意識した練習 →「中腰の構え」の重要性に気づく。</p> <p>2 基本動作の学習 ・中腰の構え [腰をおろす、膝を開く、腰が引けない] ・腰割り</p> <p>3 簡易的な試合 ・陣取り相撲</p> <p>4 学習のまとめと整理運動、片付け</p>	<p>1 基本動作を身に付ける。(復習として) ・中腰の構え ・腰割り</p> <p>2 基本となる技の学習 ・押し [中腰の構え、すり足] 対人で約束練習をする。</p> <p>3 基本動作の学習 ・四股</p> <p>4 簡易的な試合 ・押し合い相撲</p> <p>5 学習のまとめと整理運動、片付け</p>	<p>1 基本となる技の学習 ・押し ・寄り [押しが基本、まわしを引きつける] 対人で約束練習をする。</p> <p>2 基本動作の学習 ・運び足 ・調体</p> <p>3 簡易的な試合 ・押し合い相撲 ・寄り合い相撲</p> <p>4 学習のまとめと整理運動、片付け</p>
評価機会等	<p>①相撲あそびに関心を持ち、楽しんで取り組もうとしている。</p>		<p>①簡易的な試合の中で低い姿勢(中腰の構え)の重要性に気づいている。</p>	<p>②基本動作(中腰の構え)ができる。</p>	<p>③基本動作(運び足)ができる。</p>
評価方法等	<p>【関】については、主に授業中の生徒の様子を観察から実現状況を判断する。</p> <p>【思】については、主に授業時の生徒の発言発表や学習ノートへの記述から実現状況を判断する。</p> <p>【技】については、主に授業中の生徒のできばえの観察や実技試験の実施により実現状況を判断する。</p> <p>【知】については、主に授業後の学習ノートへの記述から実現状況を判断する。</p>				

○数字はそれぞれ前掲「評価規準」中の「学習活動に即した具体的評価規準」に対応している。
 矢印は、その評価項目に対応した内容の指導期間を示している。(一時間で指導と評価を行う場合には矢印を付していない)

6 7 8 9 10
 伝統的な行動の仕方を守ろうとすることができるようにするとともに、相撲の特性や成り立ち、技の名称・方法などを理解し、課題に

的な行動の仕方を守ろうとする。
 ことができる。

6	7	8	9	10
<p><学習Ⅱ> [ねらい2] ○基本となる技(押し、寄り)を身に付けるとともに、既習の技能を用いた攻防が展開できるようにしよう。 ○簡易的な試合で、礼法や所作を守ろう。 ○学習では、自己の役割を果たし、仲間と協力しながら、技の学び方を身に付けよう。</p>				
<p>1 基本となる技の学習(復習として) ・押し ・寄り ・投げ技(出し投げ) 対人で約束練習をする。</p> <p>2 基本動作の学習 ・仕切り ・立ち合い ・受け身</p> <p>安全確保のためにも、受け身の学習は段階的に行う。</p> <p>3 簡易的な試合 ・基本となる技に限定した相撲 の徹底</p> <p>4 学習のまとめと整理運動、片付け</p>	<p>1 基本動作の学習(復習として) ・四股 ・運び足 ・受け身</p> <p>2 基本となる技の学習 ・押し 相手に当たって ・寄り ・投げ技(出し投げ) [まわしの前の方を取る、体を開き横に出すように] 対人で約束練習をする。</p> <p>3 簡易的な試合 ・既習の技を中心とした相撲 競技方法・略式の審判法①の説明</p> <p>4 学習のまとめと整理運動、片付け</p>	<p>1 基本動作の学習(準備運動、補強運動として) ・四股 ・運び足 ・受け身</p> <p>2 基本となる技の学習 ・押し ・寄り ・投げ技(出し投げ)</p> <p>グループ学習 ・仲間と協力して ・課題を明確にし、それに応じた練習方法で</p> <p>3 簡易的な試合 ・既習の技を中心とした相撲(3人抜き戦) 禁止事項等の説明</p> <p>4 学習のまとめと整理運動、片付け</p>	<p>1 基本動作の確認(準備運動、補強運動として)</p> <p>2 基本となる技の確認(試合前の技術確認として)</p> <p>3 簡易的な試合 ・既習の技を中心とした相撲(団体戦)</p> <p>4 学習のまとめと整理運動、片付け</p>	<p>1 筆記試験 相撲の基本的事項に関する知識</p> <p>2 学習の成果の確認 ・映像視聴 ・表彰</p> <p>3 学習成果の相互評価、発表 ・グループミーティング ・全体討議 ・教師による総括</p> <p>4 学習のまとめ ・学習ノートをまとめる</p> <p>5 片付け</p>
<p>②安全確保のために、受身の学習に積極的に取り組んでいる。</p>	<p>④自己の役割を責任をもって果たそうとしている。</p>		<p>③簡易的な試合において、礼法や所作を行おうとしている。</p>	
		<p>②仲間と協力して課題を探し、その課題に応じた練習の方法を選んでいる。</p>		
	<p>④基本となる技(押し)ができる。</p>	<p>⑤基本となる技(寄り)ができる。</p>	<p>⑥基本動作や基本となる技を用いて攻防を展開できる。</p>	
				<p>①相撲の基本的事項(特性や成り立ち、技の名称や行い方)について、書き出している。</p>
<p>【努力を要する状況(C)】の生徒に対する手立て (技) 生徒の体の使い方等をよく観察し、個別に必要な学習の場を提供する。 (思) 生徒同士が協力して助言活動や相互評価する場を設定する。</p>				<p>【知】学習ノートの記述および単元末テストの結果から実現状況を判断する。</p>

指導と評価の計画(第2学年)

時	1	2	3	4	5
指導内容	<p>○技ができる楽しさや喜びを味わい、基本動作と基本となる技を用いて、相手の動きに応じながら、攻防を展開できるようにする。相手体力などについて理解し、健康・安全に気を配り課題に応じて学習活動の取り組みを工夫できるようにする。</p> <p>【技能】基本動作や基本となる技(押し、寄り、前さばき、投げ技)ができるようにする。基本動作と基本となる技を用いて、【態度】相撲に積極的に取り組み、伝統的な行動の仕方を守り相手を尊重しようとするとともに、禁止事項を行わない。【知識、思考・判断】武道の伝統的な考え方、技の名称や行い方、関連して高まる体力などについて理解するとともに、課題に応じて</p>				
ねらい	<p><学習Ⅰ> ○基礎知識を整理し、学習のねらい、計画を理解する。</p>	<p><学習Ⅱ> [ねらい1] ○相撲の学習に積極的に取り組み、基本となる技とその関連技術を身に付けよう。 ○相撲の練習により高まる体力について理解しよう。</p>			<p><学習Ⅱ> [ねらい2] ○基本動作および健康・安全に配慮 ○技の名称や方法、考え方を学ぼう。</p>
学習の流れ	<p>1 学習の見通しを持つ。 ・運動の基礎知識を確認し、学習のねらいや計画をつかむ。特に礼法に関して重点的に学習する。</p> <p>2 相撲の学習の準備を行う。 ・学習ノートの準備 ・施設用具の確認</p> <p>3 簡易的な試合を行う。 ・蹲踞相撲 ・陣取り相撲 ・押し合い相撲</p>	<p>1 基本動作の学習(復習) 特に、実戦に向けて、仕切りや受け身を重点的に行う。</p> <p>2 基本となる技のその関連技術の学習 ・押し ・寄り ・その関連技術</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>相手の動きに応じて、技を用いることができるよう、実戦的な技術を学ぶ</p> <p>(例) ・低い姿勢から押し上げる ・上手は浅く、下手は深く取る ・前に出て相手に圧力かけてから投げる</p> </div> <p>3 簡易的な試合 ・押し合い相撲 ・寄り合い相撲</p> <p>4 学習のまとめと整理運動、片付け</p>	<p>1 基本動作の学習(復習) 特に、実戦に向けて、仕切りや受け身を重点的に行う。</p> <p>2 基本となる技のその関連技術の学習 ・押し ・寄り ・その関連技術</p> <p>3 簡易的な試合 ・押し合い相撲 ・寄り合い相撲</p> <p>4 学習のまとめと整理運動、片付け</p>	<p>1 関連して高まる体力についての学習</p> <p>2 基本動作の学習(復習) 立ち合い、受け身</p> <p>3 基本となる技のその関連技術の学習 ・投げ技(出し投げ) ・その関連技術</p> <p>4 簡易的な試合 ・複数の基本となる技に限定した相撲</p> <p>5 学習のまとめと整理運動、片付け</p>	<p>1 基本動作を身に付ける ・立ち合い [低い姿勢で、すり足 ・四股、運び足、受け身</p> <p>2 基本となる技の学習 ・前さばき ・押し付け、絞り込み、いなし</p> <p>3 簡易的な試合 ・複数の基本となる相撲</p> <p>約束手練、反復練習方法を理解する</p>
評価機会等		<p>①楽しさや喜びを味わいながら、基本となる技の関連技術の学習に積極的に取り組もうとしている。</p>	<p>③基本となる技(押し、寄り)の関連技術ができる。</p>		<p>③学習した安全上練習や試合のさま面に活用している。</p>
関					
思					③
技		①基本動作(四股)ができる。	③		②
知	①前単元を振り返り、相撲の基本知識を言ったり書き出している。			②相撲の練習により高まる体力について、書き出している。	
評価方法等	<p>【関】については、主に授業中の生徒の様子を観察から実現状況を判断する。 【思】については、主に授業時の生徒の発言発表や学習ノートへの記述から実現状況を判断する。 【技】については、主に授業中の生徒のできばえの観察や実技試験の実施により実現状況を判断する。 【知】については、主に授業後の学習ノートへの記述から実現状況を判断する。</p>				

指導と評価の計画(第3学年)

※評価機会等の欄の○数字はそ
※評価機会等の欄の矢印は、そ

時	1	2	3	4	5
指導内容	○技を高め勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、基本動作、基本となる技と得意技を用いて、相手の動きの変化に応じながら、攻防ともに、伝統的な行動の仕方を大切にできるようにする。また、伝統的な考え方や見取り稽古の仕方などについて理解し、課題に【技能】得意技を身に付ける。基本動作と基本となる技ならびに得意技を用いて、相手の動きの変化に応じながら、【態度】相撲に自主的に取り組み、互いに助け合い教え合おうとすることができる。健康・安全を確保し、伝統的な行【知識、思考・判断】伝統的な考え方、技の名称や見取り稽古の仕方、体力の高め方などについて理解するとともに、自己やグル				
ねらい	<学習Ⅰ> ○前単元で学んだ知識を整理するとともに、体力の高め方について学ぶ。 学習のねらい、計画を理解する。	<学習Ⅱ> [ねらい1] ○基本となる技を身に付け、簡易的な試合を楽しむことができるようにしよう。 ○簡易的な試合の中で、自己の役割を責任を持って果たすとともに、健康・安全を確保できるようにしよう。	<学習Ⅱ> [ねらい2] ○自ら進んで伝統的な行動の ○相手の動きの変化に応じな ○グループ学習では、自分に		
学習の流れ	1 学習の見通しを持つ。 本単元の学習のねらいや計画をつかむ。 ・学習ノートの準備 2 前単元で学習した知識を確認する。 ・技の名称や行い方、試合の行い方、武道の伝統的な考え方 3 相撲に必要な体力要素とその高め方を理解する。 ・必要な体力要素 ・トレーニング法など 4 簡易的な試合を行う。 ・既習技に限定した相撲	1 基本動作の学習(復習) ・立ち合いと受け身を重点的に 2 基本となる技の学習(復習) ・押しとその関連技術(復習) ・寄りとその関連技術(復習) ・前さばき(復習) ・出し投げとその関連技術(復習) ・ひねり技(解説・紹介) 新たな技として上手投げ、下手投げを学習する。 [寄ってから投げる、体を開いて投げる] 約束練習で行う。	1 基本動作の学習(復習) ・立ち合いと受け身を重点的に 2 基本となる技の学習(復習) ・押し、寄り、前さばき、出し投げとそれらの関連技術(復習) 約束練習で行う。 3 簡易的な試合 ・既習技に限定した相撲 ・審判等の役割の遂行 ・健康、安全の確保	1 基本動作の学習(復習) ・立ち合いと受け身を重点的に 2 基本となる技の学習(復習) ・押し、寄り 約束練習で行う 3 簡易的な試合 ・多様な技を用いた相撲 ・伝統的な行動の仕方の理解 ・技能の習熟を念頭に(自由練習の前段階として)	1 基本動作の復習 準備運動、補強運動としてグ ・蹲踞姿勢 ・塵浄水 2 得意技の学習 押し、寄りグループに分か ・自己の体力、能力、習熟 ・課題に合わせた練習方法 ・練習計画等を策定し、自 計画立案および実際の練習運動観察の方法を学び、グ 3 試合「正規の審判法」 ・団体戦(5人または7人) ・グ ・正規の試合の方法、審判法の ・健康、安全の確保
関		④簡易的な試合で、自己の役割を責任をもって自主的に果たそうとしている。		⑤簡易的な試合で健康・安全を確保している。	
思					③健康や安全を確保するために、習熟度や体調に応じて適切な練習方法を選んでいる。 ①自己選ん ②グ て、選 の選
技			①基本となる技(投げ技)ができる。		
知	②相撲に必要な体力要素とその高め方について、言ったり書き出したりしている。				
評価方法等	【関】については、主に授業中の生徒の様子を観察から実現状況を判断する。 【思】については、主に授業時の生徒の発言発表や学習ノートへの記述から実現状況を判断する。 【技】については、主に授業中の生徒のできばえの観察や実技試験の実施により実現状況を判断する。 【知】については、主に授業後の学習ノートへの記述から実現状況を判断する。				

「努力を要
(技) 生徒
(思) 生徒

それぞれ前掲「評価規準」中の「学習活動に即した具体的評価規準」に対応している。
 の評価項目に対応した内容の指導期間を示している。(一時間で指導と評価を行う場合には矢印を付していない)

6	7	8	9	10
<p>が展開できるようにする。相撲に自主的に取り組み、互いに助け合い教え合えるようにする。健康・安全を確保すると 応じて学習活動の方法を工夫することができるようにする。 押し寄り崩したり崩れたりするなど攻防を展開できるようにする。 動の仕方を大切にしようとする事ができる。 一つの課題に応じて学習活動の仕方を工夫することができる。</p>				
<p>仕方を大切にしながら、勝敗を競い合う楽しさや喜びを味わおう。 がら、基本動作、基本となる技や得意技相手を用いて、攻防を展開しよう。 合った攻防の仕方を見付け、安全に配慮して仲間と教え合いながら、得意技を身に付けよう。</p>				<p><学習Ⅲ> ○相撲の学習で学んだ ことを整理し、各自が これからも継続的に 相撲を楽しむための関 わり方を考えよう。</p>
<p>ループごとに要点等を確認しながら行う。 ・中腰の構え ・腰割り ・四股 ・調体 ・運び足 ・仕切り ・受け身 ・立ち合い</p>				<p>1 単元末の筆記テスト</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本動作、基本とな なる技、関連技術の名 称と方法 相撲の伝統的な行動の 仕方と武道の伝統的な 考え方 見取り稽古や運動観察 の方法 必要な体力要素とその 高め方 正規の試合方法や審 判法 <p>2 学習の成果の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> 映像視聴 表彰 <p>3 学習成果の相互評 価、発表</p> <ul style="list-style-type: none"> グループミーティング 全体討議 教師による総括
<p>れ、グループ学習を行う。 度等に合せて攻防の仕方や得意技を選ぶ。 等を工夫する。 主的に練習する。</p>		<p>2 簡易的な試合</p> <ul style="list-style-type: none"> グループ別個人リー グ戦 (無差別個人戦予選) 	<p>2 簡易的な試合</p> <ul style="list-style-type: none"> 団体戦(5人または7人) 無差別個人決勝戦 	
<p>に当たっては、仲間と相談・協力して進める。 ループ学習の中で活かしていく。</p>		<p>・見取り稽古の方法を理解し実践する</p> <p>・自主的に健康、安全を管理する</p> <p>・自ら伝統的な行動を大切にする</p> <p>・武道の伝統的な考え方を意識する</p> <p>・勝敗を競い合う楽しさや喜びを味わう</p>		
<p>試合 ループごとの個人戦</p>	<p>3 試合 ・体格別個人戦</p>			
<p>確認 ・伝統的な行動(礼法を含む)の実践 ・得意技の習熟に向けた仲間への助言と相互評価</p>				
<p>学習のまとめと整理運動、片付け</p>	<p>4 学習のまとめと整理 運動、片付け</p>	<p>3 学習のまとめと整理 運動、片付け</p>	<p>3 学習のまとめと整理運動、 片付け</p>	<p>4 片付け</p>
<p>③グループ学習の中 で、互いに助け合い 教え合おうとしてい る。</p>		<p>①勝敗を競う楽しさや喜 びを味わいながら、試合 に自主的に取り組もうと している。</p>	<p>②相手を尊重し、試合の 中で、伝統的な礼法、所作 を大切にしようとしている。</p>	
<p>③ →</p>		<p>① →</p>	<p>② →</p>	
<p>己の技能・体力の程度に応じて、 に適した攻防の仕方や得意技を ている。</p> <p>ループ学習の中で、仲間に対し 技術的な課題や有効な練習方法 について指摘している。</p>				<p>④相撲を継続して楽し むための自己に適した かかわり方を見付け けている。</p>
<p>①・② →</p>				<p>④ →</p>
<p>②得意技ができる。</p>				
<p>② →</p>				
		<p>③相手の動きの変化に応じな がら、基本動作と基本となる 技ならびに得意技を用いて、 攻防を展開できる。</p>		
		<p>③ →</p>		
<p>する状況(C)の生徒に対する手立て の体の使い方等をよく観察し、個別に必要な学習の場を提供する。 同士が協力して助言活動や相互評価する場を設定する。</p>				<p>①相撲の基本的事項 (※)について書き出し ている。</p>
				<p>① →</p>
				<p>【知】学習ノートの記 述および単元末テスト の結果から実現状況を 判断する。</p>

※
 ・武道の伝統的な
 考え方
 ・相撲の伝統的な
 所作、礼法
 ・基本となる技の
 名称や方法
 ・正規の試合方法
 ・審判法
 ・運動観察と見取
 り稽古の方法